



特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島

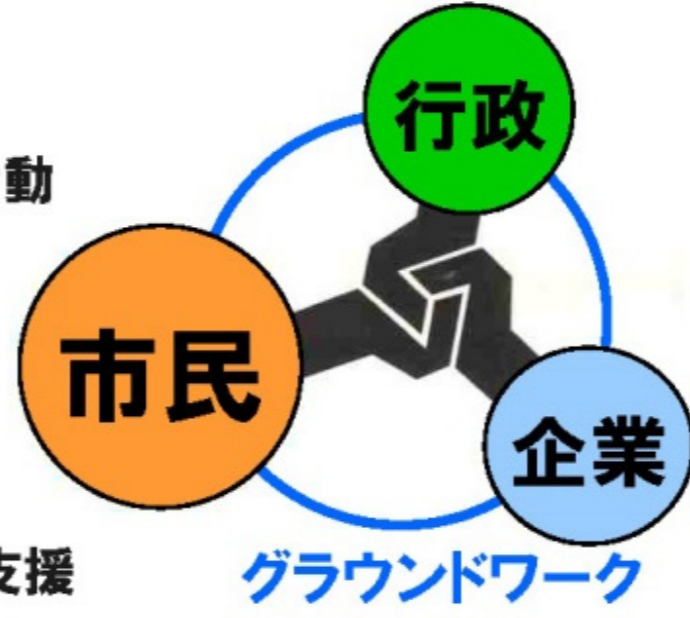
市民・NPO・行政・企業による地域協働システムの構築で「市民普請力」を育成

活動の思想と哲学

- ① 住民アクション
- ② パートナシップ
- ③ 環境創造

パートナーシップ型市民公協事業

- ・ **市民**...現場で汗を流す
愛郷心と行動・情熱を抱いて活動
- ・ **企業**...協力する
専門性を発揮、資機材提供
- ・ **行政**...支援する
資金援助・制度的支援・物的支援
- ・ **グラウンドワーク**...調整・仲介する
中立的・専門的な支援と役割



活動期間 23年間
 関連団体 20団体、8,000人
 実践地区 60箇所
 参加人数 30万人
 プロジェクト予算 7億円
 職員・ボランティア 11人・300人
 視察受入 2.5万人・1,200件

■源兵衛川 ～ゴミ捨場化した川をホテル舞う川に再生～



湧水が豊富だった頃(1955年頃)



環境悪化が進行(1980年頃)



清流がよみがえった(1990年～)

■松毛川千年の森づくり ～狩野川の原風景である河畔林の保全～



埋め立てによる河畔林の枯死・欠損(2007年)



植林活動(2007年～)



立派な森に成長(3年後)

■雷井戸



泉トラストで買収した井戸の市民参加による井戸さらい

■函南さくら保育園ビオトープ



園児・親とによる手作りの自然環境再生活動

■長伏小学校ビオトープ



地域総参加による地域の自然再生活動

■三島南高校ビオトープ



高校生との協働により地域のミニ自然を復活

■NPOビジネスに挑戦



市内3店舗

■三島梅花藻の里



清流のバロメーターの水中花を保護・増殖

■境川・清住緑地



大学生との協働による生き物水路づくり